

ITパスポート試験支援講座

社会人対象 (専門予備校提供)

ITパスポート (Information Technology Passport Examination) 試験は、情報処理推進機構 (IPA) が実施し、経済産業省が認定する日本の国家試験です。

IT化が進む現在、ITの基礎知識、ITを活用する知識は職種を問わず求められます。AIやビッグデータ、IoTといった技術に関する知識や新たな手法に関する知識を身につけ、経営管理やITの知識、マネジメントの知識など幅広い分野の総合的知識を問う試験に挑戦しませんか？



学習内容

* 令和6年4月現在予定

オンデマンド配信により学習期間中
ご自身の都合に合わせて受講できます

分野	大分類	中分類
ストラジ系	1 企業と法務	1 企業活動
		2 法務
	2 経営戦略	3 経営戦略マネジメント
		4 技術戦略マネジメント
		5 ビジネスインダストリ
	3 システム戦略	6 システム戦略
		7 システム企画
マネジメント系	4 開発技術	8 システム開発技術
		9 ソフトウェア開発管理技術
	5 プロジェクトマネジメント	10 プロジェクトマネジメント
		11 サービスマネジメント
	6 サービスマネジメント	12 システム監査
テクノロジー系	7 基礎理論	13 基礎理論
		14 アルゴリズムとプログラミング
	8 コンピュータシステム	15 コンピュータ構成要素
		16 システム構成要素
		17 ソフトウェア
		18 ハードウェア
		19 情報デザイン
		20 情報メディア
		21 データベース
	9 技術要素	22 ネットワーク
		23 セキュリティ

[申込はこちらから]

※切：令和6年9月9日 (月) 17時

<https://forms.gle/TU5GnoQxLodJvyJC9>



募集定員：先着103名
(定員に達し次第終了)

ITパスポートって何？

Q：ITパスポートってどんな試験？

A：ITは私たちの社会の隅々まで深く浸透し、どのようなビジネスにおいてもITなくして成立しません。どのような業種・職種でも、ITと経営全般に関する総合的知識が不可欠です。ITパスポートとは、ITを利活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識が証明できる国家試験です。

ITパスポート公式ページ

<https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html>



Q：ITパスポート取得のメリットは？

A：具体的には、新しい技術（AI、ビッグデータ、IoTなど）や新しい手法（アジャイルなど）の概要に関する知識をはじめ、経営全般（経営戦略、マーケティング、財務、法務など）の知識、IT（セキュリティ、ネットワークなど）の知識、プロジェクトマネジメントの知識など幅広い分野の総合的知識を問う試験です。ITを正しく理解し、業務に効果的にITを利活用することのできる“IT力”が身につきます。



Q：ITパスポートが就職に有利になることも？

A：事務系・技術系、文系・理系を問わず、ITの基礎知識を持ち合わせていなければ、企業の戦力にはなりません。グローバル化、ITの高度化はますます加速し、「英語力」と共に、「IT力」を持った人材を企業は求めています。

本講座受講者の声

- ・私自身にとって、ITパスポートの学習内容はあまり親しみのないものだったので、非常に学びの多い経験になりました。貴重な経験の機会をありがとうございました。
- ・点数的にはあと少しだったのと、学習も結構したので近日中に再度挑戦いたします。

- 注）
- ・本事業は富山県・富山市・富山大学の連携のため、富山県在住の方限定となります。
 - ・本事業は試験合格者の増加を目標にしておりますので、講座受講後にITパスポート試験を必ず受験し、可否についてお知らせ下さい。
(人数を把握する目的ですので、氏名等は一切外部には公開いたしません。)
 - ・試験を受ける際の受講料はご自身でご負担ください。
 - ・学習期間は10月～1月を予定しています。

[富山大学データサイエンス推進事業]

詳細はこちらのHPをご覧ください。

<https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp/social/>



[お問い合わせ]

富山大学DS・DX推進事務室

Mail: dsjm@adm.u-toyama.ac.jp